

# 視察（研修）報告書

令和2年 2月 21日

府中市議会議長 様

会派名又は 公明党

議員名 加島 広宣

日 時	令和2年2月13日から 2月14日まで2日間
視察（研修）先	島根県江津市桜江町「風の国」 島根県邑智郡邑南町
視察（研修）項目	観光事業・日本一の子育て村構想・公共施設マネジメント について調査研究
参 加 者	加島 広宣
視察（研修）内容	説明者：風の国支配人、当時担当部長、事務局など ◦風の国施設見学と施設売却までの経緯と現状運営について ◦定住対策・日本一の子育て村構想について ◦公共施設マネジメントについて調査研究。
所 感	◦風の国施設は市で指定管理（年2000万円）で運営していたが赤字 が続き（1億円以上に膨れ上がり）行き詰まっていた。 ◦事業費30億円懸けて行ってきたが、今後を考え、建屋を4850万円 で売却し土地は賃貸契約にされた。民間に譲渡してからはPR効 果もあり宿泊客など利用者が増えてきている。 ◦市内の施設において考えるに、似たような状況の施設もあるので、 ひとつのヒントとなりました。 ◦日本一の子育て村として安心安全に暮らせるよう施策を行って いた。中学卒業まで医療費の無料や常勤医師10名の確保など。 ◦行政として、移住者への住宅支援や結婚支援などの取り組みをおこ ない、移住を考える方に対しても厳しい自然環境など不便さなど の真実を伝え、理解されての移住者を迎えられていて失敗例がな い。府中市も積極的に行うべきと感じました。 ◦公共施設の管理には莫大な費用が必要となる。このことを市民に理 解をしていただく取り組みがなされていた。過剰な住民サービ スは財源破綻につながる。そのため市民総がかりで公共施設の管理 を行っていくことへの理解を伝えられていた。 ◦府中市においても計画的に公共施設マネジメントを行わなければ ならないと感じました。